

全国ガス事業者の取り組み

ガス警報器白書2017



ガス警報器工業会

目次

警報器特集 ガス警報器で顧客保安確保

- 開栓時提案で成果－顧客の保安向上を目的に **P2**
- 多重安全実現へ－重盛徹志会長に聞く **P3**
- ガス警報器出荷動向－2年連続で増加 **P4**

都市ガス警報器アンケート 2017 **P5**

警報器普及の取り組み **P8**



ガス警報器で 顧客保安確保

都市ガス小売全面自由化後も、ガス警報器は顧客の保安を確保する安全機器として重要だ。今回の警報器特集は、ガス警報器の普及を積極的に進めている東京ガスライフバル中野を取材するとともに、ガス警報器工業会(GKK)の重盛徹志会長にガス警報器を普及させる意義などを聞いた。都市ガス用警報器の出荷傾向や各都市ガス事業者に対して行ったアンケートの結果も併せて掲載する。

東京ガスライフバル中野

開栓時提案で成果 顧客の保安向上を目的に

東京ガスライフバル中野(東京都中野区)は家庭用ガス警報器の設置に力を入れている。2016年度の設置実績は約2万台。東京ガスが設定した設置目標数約1万1500台を大きく上回っており、目標達成率は全62東京ガスライフバルの中でトップとなった。

同チームのメンバーが開栓時の安全周知に費やす時間は、約2分半だ。顧客の多くは、開栓作業は早く終わってほしいと考えているため、短時間で簡潔に行う必要がある。ガスメーターの設置場

**警報器の案内
時間は30秒**

同店でもっともガス警報器を設置している部署は、お客さまサービス部

エリアサービスグループ エリアサービス第一チーム。同チームは開閉栓をメインに担当する。

ライフバル中野は東京ガスライフバルカントリー支店であり、同社の中野エリアにおける拠点という位置付けだ。同社は中野を含めて三つのライフバルを運営する。

同チームの松元翼チームリーダーは「賃貸住宅が多いせいか当店の営業エリアの特徴は転入出が多いことです。引越してきたお客さまとの最初の接点機会が開栓です。開栓時にしっかりガスの安全を周知することが重要です。それに合わせてガス警報器設置を案内しています」と話す。

ライフバル中野の営業エリアは東京西部の中野区を中心としており、顧客件数は約22万件。ここ数年は新築集合住宅が増加しており、225件中、6〜7割が集合住宅だという。

ライフバル中野の営業エリアは以前は南部を別の法人が担当していたが、15年10月に合併し

同店での一月当たりの開栓件数は1500〜2000件で、ピーク期には4000件にもなる。



松元 翼
チーム
リーダー

所や、復帰方法、ガス栓などを説明する。顧客に印象付けるために「ガスメーターはどこにあるか知っていますか」などの質問を含める。

同チームの堀公孝氏は「コンパクトで必要最小限の説明を心がけています。お客さまは質問に答えることで考えが整理でき、お客さま自身の理解が深まります」と説明する。

ガス漏れの際の緊急連絡先が記載されたステッ

カーを説明する際には「13Aガスは空気より重いですか軽いですか」と聞く。「空気より重い」と顧客の多くが答えるという。

そこでガスの特性を説明すると、より印象に残る。ガス臭かった場合の対処方法を説明してからガス警報器の設置を案内すると同意を得やすい。

ガス警報器の案内時間は約30秒と短い。それでも4〜5割の顧客がガス警報器設置に同意する。



堀 氏

「転入されてきたお客さまの多くは、住環境についてさまざまな不安を感じていらっしゃると思います。しっかりと安全周知をすることで、せめてガス機器に対する不安は払しょくしていただこうとい

う気持ちで取り組んでいます。ガスの特性をしっかりと理解してもらえば、ガス警報器は取り付けていただけるので、設置案内に必要な以上の時間を掛ける必要はありません」と同チームの木村太吾フィールドトレーナーは話す。

ガス警報器の設置に同意してもらうと、その場で取り付ける。すぐに取り付けられるよう開栓時にはガス警報器を必ず持参する。分譲住宅の顧客



木村 太吾
フィールド
トレーナー

よりも賃貸住宅の顧客のほつが、取り付けを即決する傾向にあるという。

更新需要の 獲得にも注力

ガス警報器の売り上げは同店の収益の柱の一つになっている。そのためガス警報器の有効期限が満了する5年に1回の更新需要の獲得も重要だ。東京ガスは有効期限満了月に、顧客にタイレクトメール(DM)で周知

している。しかし、それで更新を申し込む顧客の割合は低い。

同店では期限満了の10日〜1週間前に、対象者に直接電話で更新を依頼する。それでも連絡が取れない顧客には同店独自のDMを再度発送する。この時点で4〜5割の顧客が更新に同意する。

それ以外の顧客は、顧客巡回を行うチームに引き継ぎ、有効期限満了後も接客機会(こ)に更新を案内する仕組みだ。

エリアサービス第一チームは開栓、閉栓、商品の配達と担当業務が分かれている。個人の担当業務を考慮した個人の警報器設置台数目標はあるものの、チーム全体の目標達成を重視し、一丸となって取り組んでいる。

顧客巡回を担当するチームにも目標が設定されている。エリアサービス第一チームと情報交換しながら目標達成を目指している。

「チームのメンバーの調子を見るため、朝は全員に声を掛けています。設置台数が伸びないメンバーは、スキルアップのため、設置台数が多いメ

ンバーに同行させることもあります」(松元チームリーダー)

ほかのライバルからも営業スキルを学びたいので同行させてほしいという依頼もあるという。

顧客の保安向上を最優先に

ガス警報器は取り換えの際に顧客との接点を創出するメリットもある。

「ガス警報器を設置しているお客さまを訪問する機会は、ガス事業法で定められている定期保安点検(3年ごと)に加えて、10年で2回増えます。その分、対面して安全を周知できますので、保安向上には重要だと考えています」(木村フィールドトレーナー)

ガス小売り全面自由化により、同店の顧客が東京ガス以外のガスに切り替える可能性もある。そのような場合でも、同店では顧客の保安を最優先に考え、ガス警報器の更新を依頼する方針だ。実際、他社のガスに切り替えた顧客が、同店でガス警報器を更新した事例も1件ある。

「お客さまを訪問する

際は、丁寧な作業を心掛けています。お客さまと接するわれわれの対応がよければ、たとえ引越されたとしても、ほかのライバルや東京ガスのガスを選んでいただくのと確信しています」と堀氏は話す。

多重安全実現へ

ガス警報器
工業 業 会

重盛徹志会長に聞く



重盛会長

―都市ガスの小売り全面自由化が始まりまし

た。小売り全面自由化を前に保安の確保が、議論の柱の一つでした。さまざま

な努力の結果、ガス事故は4年連続して減少し、2016年に死者はゼロになりました。保安の後退は許されません。

ガス警報器は保安の最後のとりでであり、都市ガス小売り事業に参入した新規参入者もガス警報器の販売を始めています。

―ガス事業者はガス警報器の必要性を十分理解しています。

供給機器を含むガス機器には、さまざまな安全装置が使われていますが、いまだにガス事故はゼロにはなっていない

んです。想定外の原因で事故は起こるためです。死亡事故には至らないまでも、一酸化炭素

(CO)中毒事故は起きています。多くのガス事

では、普及率の高い事業者を訪問して、ノウハウを共有する試みを行って

いらつしやいます。これをさらに発展させるため、GKKでは普及率の

高い都市ガス事業者様を表彰する制度ができないか検討しています。

―ガス警報器販売を収益の柱と位置付けている販売店もあります。

ガス警報器の売り上げが高い販売店ほど、ガス器具の売り上げも高い相関関係があると聞いたことがあります。お客さまとの関係が良好だと、ガ

ス警報器もガス器具も売れます。安全機器であるガス警報器の普及率はお客さまとの接触度合を図るバロメーターです。

―電池駆動式ガス警報器が、日本ガス協会の2017年度技術大賞を受賞しました。

電池駆動式ガス警報器は電源コンセントがなくとも取り付け可能なため

取り付け場所を選ばないことがメリットです。現在の製品の有効期限は3年です。通常のガス警報器と同じ有効期限5年を目指し、ガス警報器メーカーと大手ガス事業者様が協力して開発を続けています。製品化になった場合、普及率向上の一助になると思います。

―ガス警報器は年々進化していますね。

都市ガス用はガス漏れなどを音声で知らせるタイプが主流になっていま

す。家電や時計などアラーム音を出す機器はほかにあるので、「ガスが漏れている」と音声で確実に知らせます。外国の方が働く飲食店も増えていますので、音声を英語や中国語などに切り替

えられるタイプの業務用換気警報器もあります。

―室内の温度や湿度も検知する機能を付加した新機能のガス警報器もあります。

多機能型ガス警報器によりエンドユーザー様に喜んでいただき、販売店様の利益向上にも貢献し、結果的に普及率が向上するのがベストシナリオです。今後、IT技術

の進歩とともに、多機能型のガス警報器の技術開発が考えられています。

モノのインターネット(IoT)技術を使って、家庭内に設置したさまざまなセンサーからのデータをガス警報器で集約する技術開発も考えられています。この場合、ガス警報器がキーステーションとなることが可能です。ガス漏れや煙のほか、人が長時間動かない場合に外部に警報を発するなど、いろいろな使用方法が考えられます。

GKKでは無線通信の規格やついで技術委員会が検討を始めています。

―重盛会長の今後の方針は。

新コスモス電機の社長とGKKの会長を兼務していましたが、新コスモス電機のほうは今年4月に社長を後任に譲り、私は会長に就任しました。

GKK会長として、ガス事故ゼロとガス警報器の普及率向上に尽力したいと思っています。ガス警報器は安全機器であり、まさかの時に役立つもので、売り方には工夫が必要で、いろいろなことにチャレンジしたいと

考えています。IoT技術を活用するために他業界との連携も必要になります。家庭の中がどうなっていくのか、将来を見据え、行動することが重要です。

ガス警報器によってガス事故を減らしてきた取り組みを世界に広げたいと考えています。

日本のように住宅用のガス警報器が普及している国はほとんどありません。特にアジアでは、ガスの普及拡大に伴い、事故が増加しているので、日本のガス警報器に注目が集まっています。

既に海外進出しているメーカーもありますが、GKKとしては「安全機器の輸出の一貫として、海外でのガス警報器普及のために、海外の展示会に出展することを検討しています。」

ガス警報器出荷動向

2年連続で増加

2016年度の都市ガス用ガス警報器の出荷台数は前年度比3.2%増の2339万台だった。交換の端境期を脱したことから、2年連続の増加となった。

家庭用の傾向

今年PR用のポスター「キャラクターとして、知名度の高い「くまモン」を採用。ガス警報器、住宅用火災・CO警報器の交換期限が5年であることをアピールする。5月上旬に関係団体を通じて全国の都市ガス・LPGガス事業者に配布した。

ガス警報器は、ガス漏れ単機能タイプに加え、ガス・CO警報器、火災・ガス・CO警報器の複合型がラインアップされており、出荷台数の8割は複合型が占める。火災・ガス・COの警報機能に加え、設置した部屋が熱中症やインフルエンザになりやすい高温・低温を検知すると警報する1台5役の「快適ウォ

ッチ」を取り扱う都市ガス事業者が増えている。ガス警報器工業会(GKK)は「既設の顧客であっても警報器が作動しないので不要として更新を断る場合もある。これに対し、熱中症などのリスクを警報する複合型などの付加価値商品を提案することも重要な」と話している。

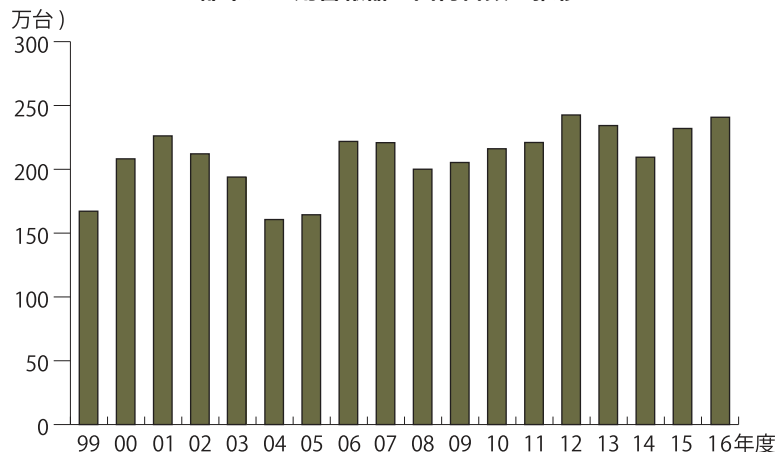
業務用換気警報器 飲食店でのCO中毒事故は発生件数が一時期高止まりしていたが、09年の18件をピークに減少傾向にある。都市ガス事業者が業務用換気警報器の設置を継続的に進めてきたことが減少につながったとみられる。業務用換気警報器の出荷台数は、前年度比7万台増の16万4000台となった。

DVDを配布 GKKは、ガス警報器のさらなる普及率向上に向け有効策を検討した結果、ガス事業者の提案力向上が不可欠と判断。ガ

ス事業者の検針員向けにガス警報器の役割を簡単に説明するためのDVDを作成した。17年度は、DVDを都市ガス・LPGガス事業者に配布し、検針員にガス警報器の提案力を向上してもらう。

DVDの内容は、料理好きな女性とガス事業者の検針員が登場し、ガス警報器の有用性を紹介する。女性はガスコンロを使って料理を作る際、換気を欠かさず、台所にはガス警報器が設置されている。「しかし、これだけで万全ではない」という説明が流れる。交換期限の5年を越えて使用を続けると、ガス漏れを正常に感知できないことがあると検針員が紹介する。ガスメーターもガスの異常な流れを検知するが、微量のガス漏れを検知するのはガス警報器だけと結論付ける。

都市ガス用警報器の出荷台数の推移



【都市ガス警報器アンケート2017】

ガスエネルギー新聞が全国 203 の都市ガス事業者にガス警報器の取り付け台数や普及率についてアンケートを実施し、回答のあった159事業者のデータを掲載。ガス警報器普及率の平均は36.3%。

事業者名	ガス漏れ警報器取り付け台数	普及率 (%)	普及率の対前年度比の増減 (%)	CO検知機能付き取り付け台数	CO検知機能付き普及率 (%)	火報・CO機能付き取り付け台数	火報・CO機能付き普及率 (%)	業務用換気警報器取り付け台数	業務用換気警報器普及率 (%)
大阪ガス	3,178,131	53.2	1.0	2,646,383	83.3	1,112,345	35.0	124,510	99.2
東邦ガス	587,592	30.0	0.0	353,595	60.0	233,997	40.0	31,856	81.0
西部ガス	461,679	45.9	0.2	399,321	86.5	195,524	42.4	12,958	98.4
京葉ガス	195,678	23.6	-0.3	93,056	47.6	81,843	41.8	6,882	94.0
北海道ガス	200,239	42.4	-1.1	195,734	97.8	35,100	17.5	3,329	80.8
広島ガス	119,493	32.0	-0.5	118,265	99.0	7,337	6.1	5,543	90.0
仙台市	129,447	41.5	-0.2	78,445	60.6	28,867	22.3	3,083	62.3
北陸ガス	139,830	42.3	-0.5	4,754	3.4	134,516	96.2	2,958	—
静岡ガス	228,031	79.4	0.7	11,222	4.9	159,302	69.9	27	0.4
四国ガス	124,563	52.9	1.2	90,643	72.8	10,076	8.1	4,817	72.6
東部ガス	64,437	33.0	-0.3	9,707	15.1	20,901	32.4	975	31.0
中部ガス	159,450	78.2	-0.2	2,650	1.6	73,917	46.4	1,928	54.9
武州ガス	80,743	38.2	-0.4	12,625	15.6	32,394	40.1	916	36.2
山口合同ガス	140,514	88.4	-1.1	64,495	45.9	26,347	18.8	3,279	90.3
大多喜ガス	47,316	30.1	1.5	47,156	99.7	33,983	71.8	847	95.2
日本ガス	41,333	34.1	-1.2	5,611	13.6	32,849	79.5	1,094	92.7
岡山ガス	54,838	45.9	-1.2	30,394	55.4	22,741	41.5	2,118	96.5
東彩ガス	80,064	46.7	0.0	45,185	56.4	5,332	6.6	0	0.0
釧路ガス	23,932	38.7	-0.2	13,298	55.6	1,065	4.5	2	0.0
旭川ガス	32,371	29.1	0.1	24,195	75.9	3,817	11.8	2	0.0
滝川ガス	2,436	46.9	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
美唄ガス	3,533	101.2	-1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
岩見沢ガス	1,588	59.3	-4.9	14	0.8	4	0.2	5	1.3
帯広ガス	10,345	39.8	3.1	257	2.4	258	2.4	24	0.3
室蘭ガス	9,479	34.8	0.0	5,701	60.1	20	0.2	18	1.1
長万部町	655	60.0	2.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
青森ガス	11,427	65.6	-0.5	101	0.8	21	0.1	44	5.6
十和田ガス	3,597	91.7	0.4	39	1.1	39	1.1	24	85.7
八戸ガス	10,014	65.6	0.0	114	1.1	1,196	11.9	0	0.0
黒石ガス	3,132	88.5	0.2	0	0.0	0	0.0	3	3.1
盛岡ガス	25,980	64.9	-0.3	0	0.0	170	0.7	984	97.1
花巻ガス	1,576	48.8	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
東部液化石油	190	44.9	0.0	190	100.0	0	0.0	1	33.3
男鹿市	4,040	40.1	1.3	0	0.0	104	2.5	18	51.4
由利本荘市	2,782	33.8	-1.4	2,782	100.0	2,782	100.0	0	0.0
酒田天然ガス	6,475	56.9	0.5	485	7.4	2,960	45.7	16	11.3
鶴岡ガス	8,495	56.8	0.1	5	0.1	7,354	86.5	111	11.5
寒河江ガス	519	66.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
山形ガス	11,997	62.7	1.0	9,643	80.4	1,593	13.3	74	12.5
庄内中部ガス	1,624	31.2	1.9	414	25.5	1,024	63.1	3	5.2
庄内町	523	8.4	-0.1	0	0.0	184	35.7	7	11.1
古川ガス	2,829	60.8	-0.5	0	0.0	1,971	69.7	6	4.6
石巻ガス	8,458	76.6	-1.9	2,754	32.6	2,092	24.7	130	90.0
塩釜ガス	5,821	57.2	0.5	2,988	51.3	2,726	46.8	63	28.8
福島ガス	12,684	33.3	-18.6	0	0.0	1,430	11.3	496	64.9
若松ガス	2,165	15.1	-1.5	422	24.4	1,308	75.6	147	81.7
東北ガス	1,260	33.4	-3.6	598	47.5	598	47.5	54	52.0
常磐共同ガス	9,384	65.3	-1.6	15	0.2	9,034	96.3	83	56.5
新発田ガス	2,257	6.2	-7.4	33	1.5	2,213	98.1	38	8.3
越後天然ガス	8,554	25.2	0.2	7,775	90.1	7,775	90.1	510	100.0
蒲原ガス	6,751	21.3	0.0	6	0.1	6,728	99.7	308	99.4
見附市	223	1.8	0.6	0	0.0	195	87.4	0	0.0
柏崎市	3,976	13.0	-0.3	0	0.0	3,976	100.0	0	0.0

【都市ガス警報器アンケート2017】

ガスエネルギー新聞が全国 203 の都市ガス事業者にガス警報器の取り付け台数や普及率についてアンケートを実施し、回答のあった 159 事業者のデータを掲載。ガス警報器普及率の平均は 36.3%。

事業者名	ガス漏れ警報器取り付け台数	普及率 (%)	普及率の対前年度比の増減 (%)	CO検知機能付き取り付け台数	CO検知機能付き普及率 (%)	火報・CO機能付き取り付け台数	火報・CO機能付き普及率 (%)	業務用換気警報器取り付け台数	業務用換気警報器普及率 (%)
小千谷市	4,437	42.3	4.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
魚沼市	2,405	31.1	-0.8	0	0.0	2,134	88.7	0	0.0
上越市	1,801	3.8	0.2	15	0.8	1,246	69.1	354	34.2
妙高市	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	155	99.3
糸魚川市	237	1.7	-0.7	—	—	—	—	119	100.0
白根ガス	1,750	6.6	0.0	0	0.0	1,733	99.0	424	100.0
栄ガス消費生活共同組合	5	0.1	0.1	0	0.0	5	100.0	0	0.0
佐渡ガス	1,295	85.5	-3.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
栃木ガス	395	13.4	-2.7	19	4.8	297	75.2	1	0.4
北日本ガス	13,928	43.5	1.2	119	0.9	116	0.8	8	2.6
足利ガス	3,514	24.4	-2.6	2	0.1	3,479	99.0	218	56.0
佐野ガス	808	11.1	0.2	1	0.1	119	14.7	103	100.0
桐生ガス	1,290	5.4	0.2	134	10.3	772	59.8	582	99.6
館林ガス	1,205	16.6	2.2	0	0.0	574	46.7	47	0.6
伊勢崎ガス	2,578	23.3	1.0	1,273	49.4	289	11.2	124	84.4
太田都市ガス	396	3.7	0.7	2	0.5	1	0.3	0	0.0
下仁田町	30	2.0	-1.6	0	0.0	0	0.0	22	13.0
本庄ガス	518	4.3	0.0	0	0.0	196	37.8	149	55.8
坂戸ガス	4,244	13.4	-0.7	1,927	45.4	2,080	49.0	220	91.3
入間ガス	2,295	13.1	1.0	1,636	71.3	514	22.4	103	30.0
鷲宮ガス	1,460	14.3	-2.0	0	0.0	674	46.2	25	51.0
新日本ガス	20,467	29.5	0.5	4,950	24.2	4,950	24.2	200	40.0
日高都市ガス	1,088	17.4	-0.5	26	2.4	921	84.6	16	88.8
武蔵野ガス	197	4.1	0.8	33	7.5	26	5.9	0	0.0
松栄ガス	1,163	19.4	-1.2	93	8.0	174	15.0	61	92.4
大東ガス	19,454	18.6	-1.0	15,402	79.2	171	0.9	381	95.0
伊奈都市ガス	196	16.1	0.4	186	95.0	180	91.8	3	100.0
堀川産業	14	2.5	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
角栄ガス	7,371	42.9	3.4	679	9.2	4,541	61.6	77	62.6
野田ガス	974	10.0	2.0	14	0.7	243	12.3	182	100.0
銚子ガス	225	11.5	0.8	0	0.0	6	2.7	26	47.2
総武ガス	115	5.6	0.1	7	6.1	0	0.0	8	6.0
大網白里市	401	3.5	-0.1	10	2.5	11	2.7	0	0.0
白子町	532	18.1	—	0	—	0	—	0	—
習志野市	11,661	16.4	0.0	5,003	42.9	3,114	26.7	1	0.1
東日本ガス	20,797	26.3	-0.7	15,592	75.0	13,562	65.2	360	18.3
京和ガス	3,638	7.6	-0.1	1,190	32.7	172	4.7	298	87.1
長南町	415	8.9	0.0	202	48.6	202	48.6	0	0.0
日本瓦斯	3,731	33.2	1.9	118	3.2	0	0.0	0	0.0
昭島ガス	4,735	16.3	0.2	1,133	23.9	153	3.2	292	100.0
青梅ガス	1,362	6.9	0.6	941	69.0	321	23.5	165	97.0
武陽ガス	2,513	9.2	1.1	365	14.5	185	7.4	268	27.7
長野都市ガス	14,012	16.1	4.0	11,351	81.0	10,574	75.5	3,479	95.9
大町ガス	400	29.5	-1.1	0	0.0	0	0.0	1	0.0
上田ガス	10,090	33.7	-0.2	10,005	99.2	9,990	99.0	338	100.0
松本ガス	4,695	20.6	0.3	2,273	48.5	1,454	31.0	376	100.0
諏訪ガス	7,901	39.8	-2.2	6,101	77.2	6,101	77.2	46	6.4
厚木ガス	20,694	42.7	-0.7	189	0.9	19,395	93.7	435	93.9
秦野ガス	3,825	29.0	0.4	2,213	57.8	640	16.7	126	100.0
小田原ガス	13,535	37.5	1.4	10,833	80.0	1,430	10.5	335	99.0
湯河原ガス	349	11.9	6.5	2	0.6	0	0.0	1	0.0
吉田ガス	5,332	78.9	-1.1	34	0.6	5,173	97.0	0	0.0

【都市ガス警報器アンケート2017】

ガスエネルギー新聞が全国 203 の都市ガス事業者にガス警報器の取り付け台数や普及率についてアンケートを実施し、回答のあった 159 事業者のデータを掲載。ガス警報器普及率の平均は 36.3%。

事業者名	ガス漏れ警報器取り付け台数	普及率 (%)	普及率の対前年度比の増減 (%)	CO検知機能付き取り付け台数	CO検知機能付き普及率 (%)	火報・CO機能付き取り付け台数	火報・CO機能付き普及率 (%)	業務用換気警報器取り付け台数	業務用換気警報器普及率 (%)
東京ガス山梨	7,056	28.7	0.0	7,047	99.9	4,062	57.6	849	0.0
熱海ガス	8,956	59.4	-1.5	3,182	35.5	2,274	25.4	173	42.6
伊東ガス	5,157	61.6	0.3	3,744	72.6	3,744	72.6	108	100.0
下田ガス	1,527	73.2	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
御殿場ガス	2,018	62.5	2.6	134	6.6	98	4.9	129	28.4
島田ガス	2,707	64.0	-0.8	2,707	100.0	0	0	9	90.0
中遠ガス	5,627	76.6	0.5	4,635	82.3	4,635	82.3	3	100.0
袋井ガス	2,186	70.6	-1.9	744	34.0	744	34.0	2	1.0
東海ガス	39,472	82.1	-0.7	38,600	97.8	302	0.8	156	96.9
犬山ガス	2,585	31.4	-1.8	892	34.5	1,550	59.9	143	100.0
津島ガス	978	18.6	-6.6	35	3.6	555	56.7	4	57.1
上野都市ガス	5,459	54.8	-2.0	130	2.3	3,902	71.5	69	9.8
名張近鉄ガス	7,602	52.9	0.1	28	0.4	2,617	34.4	363	91.3
甲賀共同ガス	1,759	91.3	2.9	0	0.0	0	0.0	2	9.1
大垣ガス	4,343	29.0	-1.3	250	5.8	3,563	82.0	132	41.5
日本海ガス	19,176	30.5	-0.6	17,790	92.7	17,790	92.7	496	90.5
高岡ガス	4,273	33.5	1.1	0	0.0	1,118	26.2	70	21.0
小松ガス	3,445	38.3	-0.2	0	0.0	1,090	31.6	154	95.7
福井市	7,229	34.3	0.0	2,667	36.9	848	11.7	0	0.0
越前エネライン	1,307	28.2	5.4	0	0.0	7	0.5	6	3.1
敦賀ガス	918	34.9	1.9	0	0.0	80	8.7	1	-
丹後ガス	432	20.3	-4.3	0	0.0	286	66.2	36	50.0
福知山都市ガス	478	8.6	-1.6	33	6.9	270	56.4	101	79.0
長田野ガスセンター	376	42.4	-0.6	261	69.4	261	69.4	37	100.0
大津市	21,542	22.5	0.1	7,534	35.0	470	2.2	0	0.0
大和ガス	14,099	23.5	3.7	1,893	13.4	2,211	15.6	454	70.6
五条ガス	759	32.7	2.6	18	2.3	727	95.8	2	12.5
桜井ガス	1,762	29.6	-0.3	62	3.5	57	3.2	45	100.0
新宮ガス	562	16.7	0.5	526	93.6	526	93.6	73	100.0
大武	1,394	54.8	0.0	0	0.0	717	51.4	0	0.0
河内長野ガス	8,408	39.4	0.0	4,059	48.2	3,911	46.5	146	99.3
富岡エネルギー	2,877	38.3	-0.8	1,596	55.5	1,213	42.2	295	90.2
篠山都市ガス	444	17.9	1.0	0	0.0	302	68.0	39	90.6
伊丹産業	706	33.2	-0.2	706	100.0	0	0.0	35	100.0
津山ガス	3,267	49.6	3.0	3,264	99.9	416	12.7	3	1.0
水島ガス	8,179	41.2	0.9	620	7.6	6,839	83.6	344	100.0
福山ガス	16,081	36.4	-0.8	71	0.4	15,967	99.2	461	91.1
因の島ガス	1,914	42.8	1.6	838	43.7	838	43.7	13	46.4
米子ガス	4,970	36.5	-1.5	4,058	81.6	3,647	73.3	28	0.0
松江市	4,154	31.6	1.5	549	13.2	74	1.8	7	0.2
出雲ガス	4,276	85.0	-2.2	0	0.0	3,996	93.4	0	0.0
浜田ガス	3,205	51.1	-1.8	0	0.0	3,091	96.4	43	92.0
久留米ガス	4,937	19.6	0.0	1,604	32.5	377	7.6	310	99.3
大牟田ガス	4,864	47.0	-2.2	4,858	99.9	869	17.9	169	93.9
筑紫ガス	20,019	55.4	-0.4	19,823	99.0	163	0.8	187	93.9
唐津ガス	2,387	28.7	1.0	0	0.0	261	10.9	135	99.3
佐賀ガス	2,582	14.2	2.9	2,155	83.4	324	12.5	231	100.0
エコア	1,385	38.5	1.6	37	2.7	0	0.0	103	100.0
宮崎ガス	31,723	44.4	-1.4	31,073	97.8	497	1.6	952	78.0
南日本ガス	1,910	15.5	-2.4	0	0.0	0	0.0	165	66.8
加治木ガス	370	7.4	5.0	3	0.8	35	9.5	31	100.0
国分隼人ガス	1,728	84.7	-1.8	645	37.3	1,083	62.7	18	100.0
沖縄ガス	32,873	57.4	-1.1	0	-	0	-	660	100.0

【 警報器普及の取り組み 】

東京ガス

顧客の負担軽減支払メニュー（リース制度）を設定している。顧客の設置情報を管理し、有効期間満了時にお知らせするサービスを行っている。

大阪ガス

家庭用＝供給エリア内の警報器の普及率は約 50%で横ばい。警報器の普及拡大に向け、有効期限を迎えた警報器の更新率向上、開栓業務等の業務機会での新規取付、定期保安巡回時のお勧めに注力。2015 年 5 月に電池式ガス警報器を商品化。

業務用＝業務用ガス厨房機器の使用時における CO 中毒事故を防止するため、業務機会等を通じて換気励行の安全周知活動を強化、CO 検知機能を有するガス警報器を勧めてきた。業務用換気警報器（CO センサー）の無償貸与施策を、09 年 1 月から展開している。

東邦ガス

開栓や修理などの接点業務機会における警報器設置提案、有効期限切れ警報器の取り換え促進などの活動を継続して実施。

西部ガス

入居開栓や法定点検等の接点機会を利用して新規および取り換えを促進する。集合分譲住宅管理組合への営業を強化している。

京葉ガス

キャンペーンの実施（ガス機器との組み合わせ販売促進）、定期保安巡回や開栓、検針など各種業務機会を通じて顧客に勧めている。開栓ウェブ受付時における設置希望調査も取り組み始めている。

北海道ガス

各種業務機会を利用し普及促進。リース制度の活用。

広島ガス

顧客宛てに期限切れが近い旨、はがきを送付して事前案内し、継続設置の提案を行っている。未設置の顧客には、接点機会を活用し、設置提案を励行している。

仙台市

更新率向上に向けた有効期限満了前の事前電話連絡で案内している。開栓や定期保安巡回などの業務機会を活用、ガス警報器の設置・交換を勧めており、特に開栓時に設置しなかった顧客については、開栓から 2 カ月後に DM によるフォロー案内を送付し、普及率の向上に努めている。

北陸ガス

開栓の機会を利用したガスショップによる提案と取付勧誘。定期保安巡回の機会を利用した提案および取付勧誘。検針時の PR ちらし配布。期限切れの需要家に事前に DM を送付、確実な更新を図る。快適ウォッチを PR、警報器を未設置の需要家に対し、付加価値をアピール。

静岡ガス

期限満期時の更新、新規獲得、快適ウォッチの普及などの計画目標を掲げ、警報器営業を行うショップに対し定期ミーティングを行うなど積極的に働きかけている。

四国ガス

訪問機会（開栓、器具販売、故障修理等）において、ちらしを活用した声かけ運動の徹底を行い警報器設置の重要性を PR。更新時も同様に、重要性を PR した巡回強化と未更新

の顧客へのフォロー、追跡調査を行い更新率向上に取り組んでいる。

東部ガス

新規設置を目的に、接点機会での CO 検知機能の重要性を顧客に伝え、設置提案を実施。満期交換時にガス警報器から CO 検知機能付きへのグレードアップの徹底を実施。

中部ガス

例年通り 3 月～5 月に警報器キャンペーンと称し、家庭用警報器普及率の維持、業務用警報器の普及率アップを目指す。

武州ガス

普及率の向上を第一の目標としている。開栓時をはじめ、定保、機器販売や修理、顧客巡回営業、経年管入替折衝時などに必ず一声掛けて設置を勧めている。快適ウォッチの取り付けも促している。

山口合同ガス

業務機会を通じ、未設置や期限切れ警報器を設置する顧客に折衝を行っていく。新規設置や更新時には、複合型警報器の設置を勧めている。

大多喜ガス

あらゆる業務機会において、顧客に周知や提案を行い、普及促進を図っている。

日本ガス

未設置の顧客を対象にちらしを配送した。サービスショップが継続的に巡回を行っている。

岡山ガス

警報器取り付けキャンペーンの実施。警報器普及促進ちらしの作成・配布。開栓時、法定点検時を利用した周知、取り換え促進。ただし、近年、普及率は 50%前後で推移している。更新率が上がらず、普及率も上がっていない。満期時における確実な取り換え更新を促進するために、対象の顧客にはがきを郵送することで取り組む。

東彩ガス

コールセンターでは全顧客の開栓依頼に対して警報器設置を PR、開栓を行う社員に対して顧客情報を伝達し設置を促進している。コールセンターの受け付け部門、実際に取り付けた社員を対象に半期ごとに表彰する制度を設けている。開栓業務コンテストを実施。コンテストは、警報器の設置も対象とし成功事例を共有する。

釧路ガス

各種接点業務機会でも普及を進めていく。警報器の有効期限が切れる際の継続更新を図る。

旭川ガス

定期保安点検など訪問機会に新規勧誘や取り換えを実施。特に開栓、定保では訪問時に点検員が警報器を常備し、その場で取り付けできる体制をとっている。警報器に関する PR ちらしを自社制作し活用。

滝川ガス

あらゆる業務機会でも警報器の普及を進める。また、有効期限満了需要家の警報器交換、再契約を進めて、普及促進に努める。

美唄ガス

業務機会を通じて警報器の普及促進に努めている。

【 警報器普及の取り組み 】

岩見沢ガス

開栓時、定期保安巡回時等に顧客と対面する機会を活用し、警報器の必要性を理解していただき普及させていく。また、ちらしセールのPR文を掲載してアピールする。

帯広ガス

開栓および修理での訪問時に警報器設置をお願い。業務用需要家訪問時の換気警報器設置の促進。単体警報器の更新時に複合型への取り換え促進。

室蘭ガス

警報器期限切れ前月に対象需要家へDM発送し継続契約を促す。

長万部町

業務機会に、新規設置・更新を勧めている。

青森ガス

業務機会を通じ、警報機の新規取付・更新をお願いしている。

十和田ガス

未取り付けの需要家に対し、定期保安巡回他業務機会を通じて設置をお願いしている。業務用CO検知機能付きガス漏れ警報器は対象となる需要家へ無償貸与している。

八戸ガス

入居に伴うガス開栓作業時、定期保安点検作業時等、顧客宅訪問時、警報器の紹介と設置をお願いする。ガス展等のイベント時に（複合型等）紹介、普及促進を図る。

黒石ガス

普及にはガスメーターとのケーブル連結を勧める。警報器の連動遮断は、警報器取付数の87.7%。

盛岡ガス

開栓、定保等業務機会の他、有効期限前に更新のお知らせを実施。

花巻ガス

既設先での継続率は非常に高いが、未設置先での新規設置数が少なく、この対策が課題。

東部液化石油

業務機会訪問時やガス器具展示会等で安全性、必要性を説明し、現金およびリース販売にて取付促進を行っている。

男鹿市

新規取付を対象に取付作業への斡旋料の支払い。

由利本荘市

業務機会を通じ、普及に努める。

酒田天然ガス

新規成約した個人別年間累計を基に社員を対象とした表彰を行っている。

鶴岡ガス

快適環境お知らせ機能付き警報器を採用し、安心、安全以外の付加価値による普及率向上を図る。

寒河江ガス

定期保安調査時にアピールを行っている。

山形ガス

開栓時、定期保安調査時、顧客の巡回訪問時など、あらゆる場面で警報器の取付促進に努めている。業務用CO警報器に関しては担当者とのつながりを密にし、メンテナンス訪問等のあらゆる場面で取り付けをお願いしている。警報器が付いていて期限切れになっている集合住宅も多いので交換折衝を進めている。

庄内中部ガス

ガス展時にデモ機による実演。開栓時に警報器の設置のお願い。ガス機器設置時、器具修理時等でのプラスワン営業。消費機器調査終了後にガス漏れ警報器の説明。

庄内町

消費機器調査時に各需要家へ警報器設置をお願いしている。企業課の広報誌に警報器を紹介している。

古川ガス

開栓時や定期保安調査巡回時に取り付けを勧めている。業務用換気警報器の取り付けについては有料取付のため、思うように進んでいないが少しずつ普及し始めている。

石巻ガス

災害復興住宅への入居者向けに特別普及促進キャンペーンを実施。警報器未設置の顧客には定保時、器具修理等の訪問時に必ず設置をお勧めする。

塩釜ガス

定期保安調査や修理時に複合型警報器の新規取り付け、期限切れ取り換えを勧める。火災警報器の設置義務化に合わせ火災・ガス・CO警報器の設置を推進している。

福島ガス

検針時に広報誌にて、警報器の必要性等について説明し、普及促進に努めるとともに、警報器更新の顧客には、1～2カ月前に更新案内を送り、周知を図っている。

若松ガス

期限切れが近づいた顧客に、往復はがきを送り連絡のない顧客には電話をし継続をお願いしている。定期保安検査時にも継続をお願いしている。

東北ガス

法定点検時やガス機器修理時等の業務機会を利用し、普及に努める。

常磐共同ガス

開栓時の積極的なアピールの実施。警報器未設置リストを作成し、検針時に声掛けをして設置を促す。

新発田ガス

業務用厨房の顧客へCO警報器のモニター設置を勧めている。(初回5年間のみ。有効期限以後は販売・入れ替え) ひとり暮らし高齢者の顧客を対象に定期保安巡回等の際に保安対策として複合型警報器の無償取り付けをお勧めしている。

越後天然ガス

定保、修理等の業務機会における普及PR。

蒲原ガス

定期保安検査時などにPR強化。ガスショップによる警報器期満交換訪問での継続営業強化と新商品PR。新築、リフォーム等のガス工事見積時での警報器ちらし等によるPR。

【 警報器普及の取り組み 】

見附市

安全型機器の普及で、ガス漏れ発生リスクは以前と比べ減少したが、高齢者の増加などによる誤使用や誤接続に起因したガス漏れ対策は必要。ガス漏れの早期発見に有効である警報器の普及を図っている。

柏崎市

各種機会（フェア、消費機器調査）を捉え需要家折衝するとともに、市広報誌などを活用して普及促進している。

小千谷市

新築やガス設備更新、開栓時に警報器設置のお願い。警報器設置、期限切れ警報器更新など、需要家へPRしている。

魚沼市

ガス水道フェアでの展示と紹介。開栓時に設置のお願い、リース申込書の配布。期限切れ警報器設置施設の再開栓時交換依頼。内管検査時に未設置需要家にちらし配布。

上越市

16年10月の熱量引き上げに伴い、業務用厨房機器を使用する需要家を対象に業務用換気警報器の設置の意向を確認し、事業者負担で設置した。火災・ガス漏れ・不完全燃焼を1台で監視できる複合型警報器の普及促進として、ホームページでの紹介やガス水道フェアイベント時の警報器の展示による設置の促進。

糸魚川市

定期保安検査時、ガス水道フェア等の需要家と接する機会を利用して、設置を推奨する。

白根ガス

消費機器調査のみならず、ガス展・機器修理・ガス工事時等あらゆる業務機会を通じてPR活動を行っている。当社、販売メーカー、リース会社の3社契約にて、顧客とリース契約を導入しており、設置時の負担軽減に努めている。従来の3センサー警報機（ガス、熱、CO）以外に、新商品の快適ウォッチの導入も検討中。

栄ガス消費生活協同組合

定保時、開栓時等あらゆる業務機会を利用しながら顧客にPRする。

佐渡ガス

新設時には必ず取り付けている。未取付需要家に対しては、保安巡回等あらゆる業務機会を通じて取り付けを促進している。

栃木ガス

既に設置済みの顧客を対象に、警報器の有効期限前にダイレクトメールを送付。定期保安点検、開栓、修理時等日常業務機会を活用し顧客へ周知。

北日本ガス

火災警報器との複合型の設置に力をそそいでおり、開栓時・警報器の期限到来のときに必ず声を掛けることとしている。

足利ガス

新築物件については設計段階でガス警報器設置を提案している。既築物件、アパートについては開栓時、定期保安点検時に設置の提案をしている。業務用換気警報器は対象物件へ無償で設置している。

佐野ガス

設置PRちらしを作成し、定期保安検査巡回時、業務機会時に提案をしている。

桐生ガス

一般家庭用は、定期保安巡回時以外に全社を挙げて、直接顧客と対面する機会に快適ウォッチ等、新型警報器の紹介と必要性を説明し普及促進を図っている。業務用は、CO警報機の更新時期を迎えており、対象需要家について順次取り換えている。

館林ガス

業務機会時に提案。機器販売時にセット販売。

伊勢崎ガス

開栓業務、定期保安検査、その他顧客訪問時に新規取付のお願い、期間切れになる前にダイレクトメールで交換を案内している。

太田都市ガス

警報器普及率が3.7%と低く、従来のポスター展示およびちらしでの推奨等、業務機会を利用したPRだけでなく、社内上げてのキャンペーン等を検討していきたい。

本庄ガス

官公庁物件には、次年度予算の組み込みをお願いしている。消費機器検査時にちらしを使ってPR。集合住宅には、管理者に更新・新規取り付けをお願いしている。

坂戸ガス

ガス漏れ警報器について、ちらしを作成し業務機会やイベントを通じ顧客への安心・安全のPRを実施し普及促進を図っている。業務用換気警報器は、新規のガス使用開始時等に安心・安全をPRしている。

入間ガス

ガス展、機器セール、その他の業務機会を通じてPRしている（複合型、火報付き、その他付加機能付き）。

鷲宮ガス

期限切れ需要家へのはがき送付による取り換え提案。業務機会時の提案（コール業務・開栓・定期保安巡回）。集合物件の管理組合への提案。業務用換気警報器の店舗管理会社・オーナーへの提案。

新日本ガス

定期保安調査時に需要家への設置を推進。ガス展等のイベント時、PR用ツールを展示。

日高都市ガス

業務機会に警報器設置について周知活動している。

武蔵野ガス

ガス展、防災訓練時にPR。

松栄ガス

定期保安巡回時に顧客への安全周知業務の一環としてPR。業務用需要家への換気警報器の無償貸与の継続実施（交換を含む）。

大東ガス

マンション管理会社との業務提携（理事会において期限満了警報器の一斉交換を提案してもらう）。

【 警報器普及の取り組み 】

伊奈都市ガス

リース販売による普及促進、パンフの配布による警報器の紹介PR。

堀川産業

定保時に必ず案内を行い、設置を促す。

角栄ガス

開栓時、積極的に進めている。

野田ガス

開栓時、定期保安巡回時のPRと警報器ちらし配布。販売促進のため、60% オフで販売。個人で販売目標を決めて活動している。

銚子ガス

各種業務機会を捉え、警報器の有効性をPR、普及に努めている。

総武ガス

定期的な訪問および検針時において、警報機のPR活動している。

大網白里市

市広報でPRしている。

白子町

事務所内のコミュニティセンター等に周知ポスターを掲示。年1回の周知パンフレット等により需要家に周知。

習志野市

全体の普及率は2割程度と低いため、今後も関連会社と協力し、普及促進に努めていく。

東日本ガス

新規開栓時に必ず警報器(単、複合機)の取り付けを周知している。業務機会訪問時、定期保安巡回時に周知。地域防災フェアおよび展示会等において設置の推進を啓蒙している。

京和ガス

有効期限切れ警報器交換提案DM郵送。警報器リース対応機種増加。定期保安巡回点検と開栓時、警報器販売とともにリースパンフレット配布。

長南町

警報器未設置の需要家にちらしによる周知また警報器の役割を説明するなど設置を促す。年1回開催する規模500人程度のフェスティバルの展示ブースで普及促進を図る。

昭島ガス

警報器普及に向けガス展、地域イベント等で警報器のPR活動を実施、開栓作業時に顧客へパンフレットを配布して普及促進に努めている。また、集合住宅等には効期切れ前に管理会社、管理組合へ更新交換のお知らせを郵送して更新交換を提案。

青梅ガス

「ガスと暮らしの安心」運動およびガス展示会等を利用して複合型警報器の普及に努めている。

武陽ガス

開栓時、業務接点時に未設置需要家や有効期限切れの需要家へ提案。ガス機器を購入した顧客がガス警報器の新規リース契約を結びと割引している(あんしん割引)。期限切れ前、

はがきと電話で取り換えを勧めている。

長野都市ガス

有効期限切れの警報器所有者への取り換えを勧める活動の実施や、快適ウォッチの設置お勧め活動により、普及を推進している。

大町ガス

新設の場合は、設計時点で見積りに入れるようにしている。期限切れのフォローを確実に行うように心掛けている。

上田ガス

定期保安巡回等の機会を捉え周知、営業を行う。ガス展等イベント時での展示PRを行う。

松本ガス

開栓時および定期保安巡回時に顧客に勧めている。

諏訪ガス

未取付需要家に対し、定保時に必要性を説明。期限切れ需要家には自社作成のちらしを定保時に手渡し、取り換えを促進している。業務用需要家で換気センサー未取付需要家に対し必要性をアピールする。

厚木ガス

顧客に警報器をわかりやすく伝えるため、更新の事前案内として送るDM内容の検討。集合物件の管理会社・不動産・オーナーへ安全周知を行い、警報器の一括設置の訴求。毎月、担当者全員による警報器設置進捗会議の実施。

秦野ガス

開栓時、定期保安巡回等に普及推進活動を実施する。また、あらゆる接点業務機会でのPRを継続してゆく。

小田原ガス

開栓や修理をはじめとする、各接点業務機会でのPR。

湯河原ガス

開栓、定保などの業務機会やイベント時における周知。集合住宅については、入居者だけでなく、管理会社および管理組合へ折衝し設置および更新をお願いしている。

吉田ガス

期限が到来する警報器の取り換えおよび新規取り付けも顧客の理解を得て設置。

熱海ガス

「快適ウォッチ」の採用による複合型のアピール。業務機会時の推奨。ガス展等、イベントちらしでの周知。

伊東ガス

複合型のリースによる設置を勧めている。

下田ガス

開栓時、保安巡回時等機会あるごとに取り付けを勧める。

島田ガス

開栓時と定期保安巡回時に設置を勧めている。設置情報を管理し、顧客には取り換え時にも必要性を理解してもらい、継続設置に努めている。

【 警報器普及の取り組み 】

御殿場ガス

新設物件への設置や期限切れ更新を確実に行うとともに、あらゆる業務機会を通じて未設置需要家への普及を図る。また、快適ウォッチの提案等、従前とは異なるアプローチで普及率アプローチを図る。

中遠ガス

任意のガス器具無料点検時の声掛け。

袋井ガス

ガス展、自治体が開催する展示会において警報器を展示、また公民館、消防署などの施設にポスター、パンフレットを設置し普及に努めている。開栓、修理訪問等、あらゆる機会を通じ警報器の設置を積極的に推進し普及率の向上を図る。

東海ガス

開栓時の警報器新規取付と定期保安調査時に未設置の顧客には設置を、期限切れの顧客には取り換えの交渉を併せて行っている。業務用に取り付けた業務用換気警報器の設置状況を定期的に確認している。

犬山ガス

開栓時や定期保安点検などを活用し、ガス警報器の普及に努めている。

上野都市ガス

新規物件では、ガス工事に含めているので問題はないが、更新時に苦勞をする。

交換期限の当月に、更新を促すDMを出し、その後更新の依頼電話をかけて、更新脱落を防いでいる。集合物件では、管理会社、オーナーに、更新設置を依頼している。

名張近鉄ガス

火災警報器とのセット割引販売。開栓受付時にガス警報器のPR。定期保安調査時やガス機器メンテ訪問時などの業務機会に警報器ちらし配布によるPR。

甲賀協同ガス

全需要家に対し、ガス漏れ警報器の無償貸与による設置を提案、普及促進を図っている。

大垣ガス

定期保安検査等の機会に、未取付顧客へちらしを手渡し、取り付けを勧める。期限満期のお知らせ時には、継続を強く勧める。

日本海ガス

キッチン機器購入時の警報器設置に対して割引を適用。警報器、セールストークについて勉強会を開催。普及率（設置台数）の増減を月次で担当ショップ、担当者ごとに「見える化」し、意識を高める。

高岡ガス

提案ツール（デモ機、ちらし）を各社員が携帯し、開栓・器具修理・定期保安点検やガス漏洩対応時に警報器未設置の顧客宅訪問時に積極的に設置提案を実施している。

小松ガス

リース、買い上げを問わず更新時期が近い顧客には地区担当者による取り換え訪問を実施している。

また定期保安調査やサービス業務等で訪問する際にも更新時期をお知らせし、顧客に意識してもらうよう心掛けている。

全社的に警報器取付率向上に取り組んでおり、警報器新規取付け率が高い開栓時の新規取付けを促進するべく、社内研

修会においてそのPR方法、警報器取付けのための知識向上を盛り込み、各部署で取り換え更新と新規取付け目標台数を設定し達成に向けて取り組んでいる。

福井市

現在は、広報誌や消費機器調査時に周知やお勧めをしている。今後は、業務用の需要家に対し、業務用換気警報機の取り付けをちらし等で周知していく。

越前エネライン

ガス展示会にブースを設け警報器設置のPRを行っている。また業務用については年1回のちらしを配布している。一般住宅での期限切れ機器の取り換えは進んでいるが、新規設置の伸びは小さく業務用での普及は進んでいない。

丹後ガス

顧客訪問時と、建物管理者への取付折衝。

福知山都市ガス

警報器の設置台数に関して、期限切れのものが非常に多くあり、特に公営施設や公営住宅（市営、府営）に多く集中しており、現在取り換え交渉を行っている。

警報器の設置とともに、当社グループ内での24時間保安監視システムACU24の普及も同時に進めている。

長田野ガスセンター

業務用換気警報器は対象顧客に無償で取り付けている。（対象＝業務用機器を設置している室）年に1回以上作動点検を実施している。

大津市

イベント等の開催時にポケットティッシュ（警報器の設置、交換等を表記）を配布している。また、ポスターを本市の主要施設、各支所、保育園、幼稚園、小学校等に掲示している。企業局の広報誌にもポスター内容を掲載し普及促進に努めている。業務用換気警報器の普及促進を図って、CO中毒事故防止を目指した取り組みを強化する必要がある。

大和ガス

保安調査、機器の修理等訪問時の声かけの徹底とセールちらしへの掲載、リース契約の強化中。取り換えについてマンション、集合物件等の家主や管理会社との直接交渉にて更新率アップを目指している。

五条ガス

火報、CO検知機能付のリース中心に普及促進。

新宮ガス

普及率が低迷しているので、開栓時の周知を強化。

大武

開栓業務時には必ず提案。またその他の業務機会でも未取付顧客宅では必ず提案することを心掛ける。

河内長野ガス

全部署が新規取付目標を設定し顧客に勧めている。期限切れ更新を確実に実施するため、不在宅へ休日・夜間に電話でフォローを実施。新規、更新ともに対策状況を毎月会議で報告し共有している。

豊岡エネルギー

開栓、定期保安点検、機器修繕時等の訪問機会に、警報器設置により未然に事故を防止できた事例を紹介して警報器を提案。更新率アップのため、休日や夜間訪問日を設定して更新活動を実施。

【 警報器普及の取り組み 】

篠山都市ガス

自社で取り組んでいるガス集中監視システムを警報器と連動設置することを推奨し、顧客に安全と安心を提案することで警報器の普及に努めている。ガス開栓、定期保安調査、ガス展等顧客と対面する機会を利用し、警報器の必要性を周知している。

伊丹産業

電話回線を利用した警報遮断連動型の警報器取り付けを促進しているが、費用等の理由から取付数が伸びていない。LPガス部門の実績と安全性等をアピールし、普及を実施。新築物件向けも積極的にPR。

津山ガス

あらゆる業務機会を通じ、新規取り付けのお勧め、期限切れの更新のお願いを実施している。期間を限定し、新規取付キャンペーンも実施している。

水島ガス

更新率の向上。普及率向上の見込めるリース契約を促進。電池式や温度・湿度検知つきの機種採用を検討。担当者の設置意識向上策として、販売ロープレやメーカーによる講習会を実施。新規取付の促進。新規取付キャンペーンの開催検討。

福山ガス

開栓、定期保安点検時にPRを行っている。見積り作成時には、警報器見積りを同時に行い、従業員で行う販促セール対象品目にして取り組みを実施し普及に努めている。1年以上更新されていない顧客をリスト化し、電話または訪問して更新を実施している。

因の島ガス

開栓時やその他の業務機会に設置を勧めている。

米子ガス

期限切れ警報機の取り換え促進。

松江市

定期保安調査などの機会に、取り付けをお願いしている。マンションの管理組合等に対して、取り付け・取り換えを提案している。

出雲ガス

専従者を1人配置。検満5カ月前リストを発行し更新。新規については開栓時に100%設置の心掛け。未設置需要家については必要性を周知し設置依頼。

浜田ガス

展示会、自社発行誌の配布等あらゆる業務機会において新規取付のPRを実施。継続更新に取り組んでいる。

久留米ガス

開栓受付、作業時および定期保安点検終了時に警報器の案内を行い警報器の必要性や機能を知っていただくことを心掛けている。今後は火報CO検知機能付警報器の一層の普及拡大を図るとともに引き続き分譲マンションへの一斉取り換え提案を行うことで普及率向上を目指す。

大牟田ガス

新築物件については、設計段階より警報機設置を案内することで設置率80%以上を目指す。取り換えについて期限満期2～3カ月前から事前連絡を行い取り換え率の向上と普及率向上を目指す。

筑紫ガス

業務機会に取り付けを促進。有効期限前に周知し、取り換え巡回を行っている。分譲マンション等には管理組合や管理会社を通じて、一斉取り換えの協力をお願いしている。業務用途の顧客へは、巡回の機会に安全周知と事故事例の紹介を行い、未然に事故防止に努めている。

唐津ガス

ガス漏れ警報器については個別巡回頻度を増し設置促進を図っている。

佐賀ガス

普及率アップのため、年一回全需要家へPRちらしを配布、またリース制度を設けている。期限切れ間近の需要家へはお知らせはがきを送付後、営業係員にて連絡訪問し取り換えを促進している。

エコア

定期調査、開栓調査、特別訪問等を利用し取付促進に努め、普及率100%を目指している。

宮崎ガス

ガス展、防災展等のイベントでの呼びかけや、開栓、定期保安調査等での、業務機会を通じて普及に取り組んでいる。

南日本ガス

定期保安調査時に取り付け促進。業務用換気警報器設置率は目標100%達成を目指す。

国分単人ガス

満期取換周知はがきの投函や電話連絡、保安点検や開栓時に対応している。

沖縄ガス

新設、リフォーム工事等で警報器の取り付けを提案する。ガス開栓、消費機器調査の際に取り付けの提案、促進を図っている。

ガス警報器工業会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-16-4 アーバン虎ノ門ビル4F
TEL. 03-5157-4777 FAX. 03-3597-2717
<http://www.gkk.gr.jp/>